



学校だより

2025年度8月号
藤沢市立大越小学校
校長 丸谷 英之

教育目標 心豊かで思いやりがあり、たくましく生きる児童の育成
「やさしく かしこく たくましく」

長かった夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が再び校舎に戻ってきました。2学期は、学習に加えて運動会や校外授業など、子どもたちが多くの経験を通して大きく成長する季節、まさに教育目標にある「やさしく かしこく たくましく」の実現に向けた大切な積み重ねの時期です。

一人ひとりの「やってみたい」「挑戦したい」という気持ちを大切にしながら、友だちとともに喜びや悔しさを分かち合える、そのような学びの時間を支えてまいります。

保護者・地域の皆様におかれましては、日頃より温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後ともご家庭・地域の皆様と学校が手を取り合いながら、子どもたちの健やかな成長を見守ってまいりたいと存じます。

◇ 学校運営協議会（コミスク）と創る ～夏期休業期間中の取組の様子等～

協議会の皆様のお知恵とお力、ネットワーク等をお借りしながら、子どもたちの学びの充実に向け、様々な取組を模索しています。夏休み期間中の取組の一部を紹介します。

○ 学校業務停止期間中の畑・花壇の水やり 8/11-15

本市が定めた「学校業務停止期間」の校庭の花壇や畑の水やりの当番を調整くださり、大変助かりました。

○ 「みんなの部屋」環境整備に向けた大掃除 7/25

大越小学校には、「みんなの部屋」という個別支援の部屋があります。個別の学習支援が必要な場合や気持ちを落ち着かせる場合などに活用しています。ここは、「一人一人がクラスで輝くために、エネルギーを蓄える場所」となっています。

この部屋を必要としている子どもたちにとって、より充実した環境整備を考えているところですが、部屋の構想を練るにあたり、まずは大掃除で部屋をリセットするお手伝いをしてくださいました。



○サマースクールでの個別支援・指導 7/23-25

個別支援等を行っている子どもたちを対象とした学習支援。宿題等の課題をマンツーマンで支援しました。依頼から実施日まで短期間であったにもかかわらず、学校運営協議会の方をはじめ、地域の方や大学生などが3日間の当番を決めてくださり、個別に学習のフォローアップ。意欲的に課題に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。



○配膳室窓ガラスへの遮熱フィルム貼り（暑さ対策）8/4

本校は、1Fの調理場でつくった給食を、エレベータで各階の配膳室に運び、子どもたちに提供しています。夏場は暑さとの闘いですが、特に、3Fと4Fは建物の構造上、高温になるため、食品の安全を考慮し、短時間で受け渡しができるよう工夫しているところです。3Fと4Fの窓の遮熱フィルム張りをするにあたり、お手伝いいただきました。



※その他、2学期以降の予定として、学年で計画している地域学習（防災、地域の祭り等）や家庭科ミシン補助等の準備も進めてくださっています。

◇神奈川新聞「教室へ行こう」8/11掲載の紹介

7月に案内した神奈川新聞教育面のコラム「教室へ行こう」8月11日（月）の紙面です。

取材依頼を受け、対応した2年1組臼澤級の授業の様子が掲載されています。

本校の様子の「ほんの一場面」ではありますが、学校の様子を伝える機会となりました。このように、各学年各クラスとも、子どもたちが意欲的に学ぶ姿が見られます。

（HP「カナロコ」にも掲載中）

藤沢市立大越小学校
(藤沢市善行坂)

教室へ行こう
〈443〉

絵本の翻訳読み比べ

「教室へ行こう」は、藤沢市立大越小学校の2年1組臼澤級が、先生とボランティアの先生と一緒に、絵本の翻訳読み比べを行っています。今日は、2冊の絵本を読み比べ、その違いや面白さを話し合っていました。先生は、子どもたちの意見を聞きながら、絵本の魅力を伝えていました。子どもたちは、先生の話を聞きながら、絵本の面白さを発見していました。先生は、子どもたちの意見を聞きながら、絵本の魅力を伝えていました。子どもたちは、先生の話を聞きながら、絵本の面白さを発見していました。

「教室へ行こう」は、藤沢市立大越小学校の2年1組臼澤級が、先生とボランティアの先生と一緒に、絵本の翻訳読み比べを行っています。今日は、2冊の絵本を読み比べ、その違いや面白さを話し合っていました。先生は、子どもたちの意見を聞きながら、絵本の魅力を伝えていました。子どもたちは、先生の話を聞きながら、絵本の面白さを発見していました。先生は、子どもたちの意見を聞きながら、絵本の魅力を伝えていました。子どもたちは、先生の話を聞きながら、絵本の面白さを発見していました。